

特養いぶきの里サービス運営推進会議 報告書

会 議 名 称	令和7年度 第2回 いぶきの里運営推進会議			
事 業 所 名	(社福)栃木老人ホーム 特別養護老人ホームいぶきの里			
サービスの種類	地域密着型生活介護			
開 催 日 時	令和7年 9月 29日(月) 10時00分～10時30分			
出席者 計 7 名	運営推進会議（構成区分別出席者） 計 3 人			
	利用者代表	欠席	その他	人
	利用者の家族	1 人		人
	地域住民の代表	1 人		人
	地域包括支援センター職員	1 人		
	事業者出席者 計 4 名			
	施設長	事務長	生活相談員	介護支援専門員
	藤田正人	中田安孝	若月美和	永澤絵美
【 議 題 】	1.出席者確認			
	2.令和7年3月～9月までの利用状況及び事故状況			
	3.令和7年3月～9月までの活動状況			
	4.その他			
【利用状況及事故状況】	資料に沿って、3月から9月までの利用状況、要介護認定状況、年齢層の状況、事故状況の報告を行った。			
	(小曽根様)8月と9月の事故状況を教えてください。(中田)事故報告書を元に内容を読み上げた。介護度3、4の方が多い。軽度の転倒が多い。			
【活動状況】	資料に沿って、3月から9月までの入居者関係行事やイベント、職員研修や委員会などの報告を行った。			
	(中里様)入居検討や身体拘束の委員会とは？(中田)他にも褥瘡対策、給食、感染対策等の委員会があり、介護保険制度上の必置義務。			
【 要 望 ・ 助 言 】 (対 応 状 況)	(中里様)身体拘束委員会という名称は如何か？			
	※資料には身体拘束委員会と記載されており、正式には身体拘束適正化委員会であるので、今後そのように記載をしたい。			
【その他意見等】	(藤田)事故報告書の市へ報告範囲は？(小曽根様)管轄に確認して回答する。			
	(翌日回答あり) 医療機関受診は事故報告書を提出されたい。その他の事故については、施設の判断もあるが事実として記録し保存する。			
【 資 料 等 】				
【 そ の 他 】	次回 11 月 25 日（火）10 時			